

祝 辞

春の訪れを感じる今日の良き日に、大阪市立堀江中学校第六十回卒業証書授与式の挙行にあたりまして、PTAを代表致しまして、お祝いの言葉を申しあげます。

卒業生の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんはこの堀江中学校で過ごした三年間を振り返って、今、どんな思い出が胸に浮かんでいますか？

修学旅行、体育大会、文化発表会、そしてクラブや部活動で仲間達と共に笑い合い、時に気持ちがすれ違ひ悩んだことでしょうか？

しかし今はその一つ一つが、あなた方一人一人の成長を育む大切なかけがえのない思い出です。春からの新しい環境の中で、皆さんはまた様々な経験を重ねていくことでしょう。人生には、心から震え感動し、「この瞬間のために自

分は生まれてきた」と思うような嬉しいこともありますし、逆に、生きていくのがつらく感じるような苦しい目にあい、長く暗い一人ぼっちの夜に涙することもあります。

人は一人では生きていけないものです。人に傷つけられ悩むこともありますが、それらを癒してくれるのも、やはり人の優しさです。相手の気持ちを思いやり、人の苦しみ、痛みを感じ、分かち合い、お互いを助け合えるような、いい友人を、どうぞたくさん作ってください。

そして、この堀江の地には幼い時から共に育った仲間がいること、お世話になつた担任の先生をはじめ、教職員の先生方がいらっしゃること、大切な家族、友達のお母さんの優しい笑顔、地域の皆様の温かさがあることを、決して忘れないでください。

三年前、希望と不安を抱きながらこの堀江中学校に入学し、あどけなさが残っていたあな

た達がこの三年間でとても立派にたくましく成長した事を嬉しく思います。

これからあなた達は、義務教育を終えてそれぞの道へ歩み出していくます。あなた達なら次のステージでも必ず活躍してくれるでしょう。

人生にI.Fはありません。後悔のないよう夢に向かって頑張ってください。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業誠におめでとうございます。また平素よりPTA活動には何かとご理解、ご協力を頂きまして、本当にありがとうございます。十五年間、これ程までに立派に育て上げられ、大切な節目を迎えるましたことを心よりお慶び申しあげます。

最後になりましたが、山本校長先生をはじめ諸先生方、そして職員の皆様、子ども達を優しく、時には厳しくご指導頂き、本当にありがとうございました。こうして無事、卒業式を迎え

ることができましたのも、日頃の教職員の皆様のご指導の賜物であると、心より感謝致しております。本日、堀江中学校を卒業して新たなスタートを切る子ども達を、これからも温かい目で見守つて頂けますよう、宜しくお願ひいたします。

PTA役員、実行委員の皆様方にも、暑く御礼申しあげますと共に、卒業生の皆さんのが輝かしい未来と伝統ある堀江中学校の益々のご発展を、心よりお祈り致しまして、簡単ではございますがお祝いの言葉とさせて頂きます。

令和二年三月十三日

大阪市立堀江中学校PTA
会長 岸田 匡史